

若手会員発表賞対象口演

11月3日 A会場 9:00-12:45

若手1 (座長 : 竹中 正巳)

- Y1 9:00-9:15 群馬県岩津保洞窟遺跡出土の弥生人の遊離歯が示す雑穀利用の可能性 / 山口 晴香 (東京大・新領域)
- Y2 9:15-9:30 縄文時代人骨における外耳道骨腫の頻度 / 石島 光 (京都大・理)
- Y3 9:30-9:45 ヴァティーバ洞窟遺跡出土人骨のDNA分析~初期牧畜農耕民の集団構造推定に向けて / 若林 賢 (北里大・医療)
- Y4 9:45-10:00 HR-pQCTによるヒト大腿骨の皮質骨微細構造の解析 / 磯部 優作 (長崎大・医)
- Y5 10:00-10:15 アジア人特異的EDAR 1540Cアリルと下顎大臼歯の歯根形態との関連 / 片岡 恵一 (琉球大・医)

若手2 (座長 : 本郷 一美)

- Y6 10:15-10:30 オセアニア集団における身長関連遺伝子多型の検証 / 一色 真理子 (東京大・理)
- Y7 10:30-10:45 ストレスマーカーからみた西日本江戸時代人の健康状態 / 富田 啓貴 (九州大・比較社会文化)
- Y8 10:45-11:00 Y染色体ゲノム配列から見た本土日本人の集団史 / 渡部 裕介 (東京大・理)
- Y9 11:00-11:15 日本海側近世人骨における歯の形態学的検討 / 波田野 悠夏 (東北大・歯)
- Y10 11:15-11:30 北海道の先史~古代採集狩猟民の肘関節 Carrying Angle の規定因子 / 時田 諒 (札幌医大・保)

若手3 (座長 : 平田 和明)

- Y11 11:30-11:45 臼歯形態のストライプ-スポット・セレクション / 森田 航 (北海道大・歯)
- Y12 11:45-12:00 樺太先住民ニブフ民族の全ゲノムSNPアレイ解析にもとづく北東アジアの人類集団史 / 松前 ひろみ (Univ.Zurich・Evol.Biology)
- Y13 12:00-12:15 古代ゲノム解析への応用に向けたBACダブルキャプチャー法の検討 / 小金淵 佳江 (琉球大・医)
- Y14 12:15-12:30 食性復元に基づく長江下流域の新石器農耕民の淡水漁撈経済の検証 / 板橋 悠 (東京大・総合博)
- Y15 12:30-12:45 筋シナジーモデルにもとづくヒトの直立二足歩行における筋活動制御の特徴 : ヒト、シロテナガザル、サル類の比較 / 後藤 遼佑 (大阪大・人間科学)